

別 表

1. 鉄骨造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定部位		
	柱の断面		ミリメートル
	鋼材の種類及び品質		
	階高		ミリメートル
	内法高さ		ミリメートル
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
	Aw	せん断応力度算定用断面積	平方ミリメートル
	Z	断面係数	立方ミリメートル
応 力	N _L	長期軸力	キロニュートン
	M _L	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q _L	長期せん断力	キロニュートン
	N _S	短期軸力（長期軸力を含む。）	キロニュートン
	M _S	短期曲げモーメント（長期曲げモーメントを含む。）	キロニュートンメートル
	Q _S	短期せん断力（長期せん断力を含む。）	キロニュートン
	c _L	長期圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	c _S	短期圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b _L	長期曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b _S	短期曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	L	長期せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
s	短期せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン	
軸	f _c	長期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュ

・ 曲 げ ・ せん 断			ートン
	f_b	長期許容曲げ応力度	ー平方ミリメートルにつきニュ ートン
	f_s	長期許容せん断応力度	ー平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$\frac{c_L / f_c + b_L}{f_b}$		
	$\frac{c_s / (f_c \times 1.5) + b_s / (f_b \times 1.5)}{L / f_s}$		
	$\frac{s}{f_s \times 1.5}$		
	判定結果		
柱 は り 接 合 部	$J_{M_{DS}}$	柱梁接合部の短期設計用曲げモーメン ト	キロニュートンメートル
	$J_{M_{AS}}$	柱梁接合部の長期許容用曲げモーメン ト	キロニュートンメートル
	$J_{M_{DS}} / J_{M_{AS}}$		
	判定結果		

2. 鉄骨造（はり用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	はりの符号		
	はりの位置		
	はりの断面		ミリメートル
	鋼材の種類及び品質（フランジ、ウェブ）		
	部材の長さ		ミリメートル
	内法長さ		ミリメートル
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
	Aw	せん断応力度算定用断面積	平方ミリメートル
	Z	断面係数	立方ミリメートル
応 力	M_L	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_S	短期曲げモーメント（長期曲げモーメ	キロニュートンメートル

		ントを含む。)	
	Q_L	長期せん断力	キロニュートン
	Q_S	短期せん断力 (長期せん断力を含む。)	キロニュートン
	b_L	長期曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	b_S	短期曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	L	長期せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	s	短期せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
許容応力度	f_b	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_s	長期許容せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	b_L / f_b		
	$b_S / (f_b \times 1.5)$		
	L / f_s		
	$s / (f_s \times 1.5)$		
	判定結果		

3. 鉄骨造 (筋かい用)

	項目・記号	内容	単位
諸条件	斜材の符号		
	斜材の位置		
	加力方向		
	斜材の断面		ミリメートル
	鋼材の種類及び品質		
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
応力	N_L	長期軸力	キロニュートン
	N_{cS}	短期圧縮力 (長期軸力を含む。)	キロニュートン
	N_{tS}	短期引張力 (長期軸力を含む。)	キロニュートン
	cS	短期圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュ

			ートン
	t_s	短期引張応力度	ー平方ミリメートルにつきニュ ートン
許 容 応 力 度	f_c	長期許容圧縮応力度	ー平方ミリメートルにつきニュ ートン
	f_t	長期許容引張応力度	ー平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$t_s / (f_c \times 1.5)$		
	$t_s / (f_t \times 1.5)$		
	判定結果		

4 . 鉄筋コンクリート造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径		
	帯筋の種類及び品質		
	帯筋の本数及び径及び間隔		
	h	階高	ミリメートル
	h_0	内法高さ	ミリメートル
	B	柱断面幅	ミリメートル
	D	柱断面せい	ミリメートル
	d	柱の有効せい	ミリメートル
j	応力中心距離 ($7/8d$)	ミリメートル	
応 力	N_L	長期軸力	キロニュートン
	M_L	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル

	Q_L	長期せん断力	キロニュートン
	N_E	地震時軸力	キロニュートン
	M_E	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_E	地震時せん断力	キロニュートン
軸 ・ 曲 げ	N_{S1}	短期軸力（正加力）	キロニュートン
	N_{S2}	短期軸力（負加力）	キロニュートン
	M_{S1}	短期曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	M_{S2}	短期曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	${}_C M_Y$	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_G M_Y$	降伏曲げモーメントの絶対値の和	キロニュートンメートル
	Q_D	短期設計用せん断力	キロニュートン
	M_{AL}	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_{AS1}	短期許容曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	M_{AS2}	短期許容曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	M_L / M_{AL}		
	M_{S1} / M_{AS1}		
	M_{S2} / M_{AS2}		
		判定結果	
せん 断	Q_{AL}	長期許容せん断力	キロニュートン
	Q_{AS}	短期許容せん断力	キロニュートン
	Q_L / Q_{AL}		
	Q_D / Q_{AS}		
		判定結果	
付 着	a	付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_a	許容付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	a / F_a		
		判定結果	
柱 は り 接 合 部	${}_J Q_{DS}$	柱梁接合部の短期設計用せん断力	キロニュートン
	${}_J Q_{AS}$	柱梁接合部の短期許容せん断力	キロニュートン
	${}_J Q_{DS} / {}_J Q_{AS}$		
		判定結果	

5．鉄筋コンクリート造（はり用）

	項目・記号	内容	単位
--	-------	----	----

諸 条 件	はりの符号		
	はりの位置		
	検定位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	あばら筋の種類及び品質		
	あばら筋の本数及び径及び間隔		
	l	部材の長さ	ミリメートル
	l_0	部材の内法長さ	ミリメートル
	B	はり断面幅	ミリメートル
	D	はり断面せい	ミリメートル
	d	はりの有効せい	ミリメートル
	b	床版の幅	ミリメートル
j	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル	
応 力	M_L	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_L	長期せん断力	キロニュートン
	M_E	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_E	地震時せん断力	キロニュートン
	M_S （上端・下端）	短期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_Y （上端・下端）	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_D	短期設計用せん断力	キロニュートン
曲 げ	M_{AL}	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_{AS} （上端・下端）	短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル

	M_L / M_{AL}		
	M_S / M_{AS}		
	判定結果		
せん断	Q_{AL}	長期許容せん断力	キロニュートン
	Q_{AS}	短期許容せん断力	キロニュートン
	Q_L / Q_{AL}		
	Q_D / Q_{AS}		
	判定結果		
附着	a	附着応力度	—平方ミリメートルにつきニュートン
	fa	許容附着応力度	—平方ミリメートルにつきニュートン
	a / fa		
	判定結果		

6 . 鉄筋コンクリート造（耐力壁用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	壁の符号		
	壁の位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	t	壁断面の厚さ	ミリメートル
	L_0	開口部の長さ	ミリメートル
	H_0	開口部の高さ	ミリメートル
	L	内法長さ	ミリメートル
	H	内法高さ	ミリメートル
	主筋の種類及び品質		
	縦筋の径及び間隔		
	横筋の径及び間隔		
開口補強筋の本数及び径（縦筋、横筋、斜め筋）			
応	Q_L	長期せん断力	キロニュートン

力	Q_S	短期せん断力	キロニュートン
せん断	Q_{AL}	長期許容水平せん断力	キロニュートン
	Q_W	許容水平せん断力	キロニュートン
	Q_C	周辺の柱が負担できる許容せん断力	キロニュートン
	Q_{AS}	短期許容せん断力	キロニュートン
	Q_S / Q_{AS}		
	判定結果		

7. 鉄骨鉄筋コンクリート造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定部位		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径		
	帯筋の種類及び品質		
	帯筋の本数及び径		
	鉄骨の断面		ミリメートル
	鉄骨の種類及び品質（フランジ・ウェブ）		
	h	階高	ミリメートル
	h_0	内法高さ	ミリメートル
	B	柱断面幅	ミリメートル
	D	柱断面せい	ミリメートル
d	柱の有効せい	ミリメートル	
j	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル	
応力	N_L	長期軸力	キロニュートン
	M_L	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_L	長期せん断力	キロニュートン

	N_E	地震時軸力	キロニュートン
	M_E	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q_E	地震時せん断力	キロニュートン
	N_{S1}	短期軸力（正加力）	キロニュートン
	N_{S2}	短期軸力（負加力）	キロニュートン
	M_{S1}	短期曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	M_{S2}	短期曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	cM_y	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	gM_y	降伏曲げモーメントの絶対値の和	キロニュートンメートル
	Q_D	短期設計用せん断力	キロニュートン
鉄骨部分	sN_L	鉄骨部分の長期軸力	キロニュートン
	sM_{DL}	鉄骨部分の長期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	sN_S	鉄骨部分の短期軸力	キロニュートン
	sM_{DS}	鉄骨部分の短期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	sQ_{DS}	鉄骨部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	sQ_{AS}	鉄骨部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
鉄筋コンクリート部分	rN_L	鉄筋コンクリート部分の長期軸力	キロニュートン
	rM_{DL}	鉄筋コンクリート部分の長期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	rN_S	鉄筋コンクリート部分の短期軸力	キロニュートン
	rM_{DS}	鉄筋コンクリート部分の短期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	rQ_{DS}	鉄筋コンクリート部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	rQ_{AS}	鉄筋コンクリート部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
せん断	M_{AL}	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_{AS}	短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	M_L / M_{AL}		
	M_S / M_{AS}		
	判定結果		

8．鉄骨鉄筋コンクリート造（はり用）

	項目・記号	内容	単位
諸条	はりの符号		
	はりの位置		

件	検定部位		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	あばら筋の種類及び品質		
	あばら筋の本数及び径及び間隔		
	鉄骨の断面		ミリメートル
	鉄骨の種類及び品質（フランジ・ウェブ）		
	L	部材の長さ	ミリメートル
	l_0	部材の内法長さ	ミリメートル
	B	はり断面幅	ミリメートル
	D	はり断面せい	ミリメートル
	d	はりの有効せい	ミリメートル
	J	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル
	応力	M_L	長期曲げモーメント
Q_L		長期せん断力	キロニュートン
M_E		地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
Q_E		地震時せん断力	キロニュートン
M_S （上端・下端）		短期曲げモーメント	キロニュートンメートル
M_Y （左端・右端）		降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
Q_D		短期設計用せん断力	キロニュートン
鉄骨	sM_{AL}	鉄骨部分の長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	sM_{AS}	鉄骨部分の短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル

部分	sQ_{DL}	鉄骨部分の長期設計用せん断力	キロニュートン
	sQ_{DS}	鉄骨部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	sQ_{AL}	鉄骨部分の長期許容せん断力	キロニュートン
	sQ_{AS}	鉄骨部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
鉄筋コンクリート部分	rM_{AL}	鉄筋コンクリート部分の長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$rM_{AS.U}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容曲げモーメント(上端)	キロニュートンメートル
	$rM_{AS.D}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容曲げモーメント(下端)	キロニュートンメートル
	$rM_{y.U}$	鉄筋コンクリート部分の降伏曲げモーメント(上端)	キロニュートンメートル
	$rM_{y.D}$	鉄筋コンクリート部分の降伏曲げモーメント(下端)	キロニュートンメートル
	rQ_{DL}	鉄筋コンクリート部分の長期設計用せん断力	キロニュートン
	rQ_{DS}	鉄筋コンクリート部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	rQ_{AL}	鉄筋コンクリート部分の長期許容せん断力	キロニュートン
	rQ_{AS}	鉄筋コンクリート部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		

9. 鉄骨鉄筋コンクリート造(耐力壁用)

	項目・記号	内容	単位
諸条件	壁の符号		
	壁の位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	T	壁断面の厚さ	ミリメートル
	L_0	開口部の長さ	ミリメートル
	H_0	開口部の高さ	ミリメートル
	L	内法長さ	ミリメートル
	H	内法高さ	ミリメートル
	主筋の種類及		

	び品質		
	縦筋の径及び 間隔		
	横筋の径及び 間隔		
	開口補強筋の 本数及び径 (縦筋、横筋、 斜め筋)		
応 力	Q_L	長期せん断力	キロニュートン
	Q_S	短期せん断力	キロニュートン
せ ん 断 耐 力	Q_{AL}	長期許容水平せん断力	キロニュートン
	Q_W	許容水平せん断力	キロニュートン
	Q_C	周囲の柱が負担できる許容せん断力	キロニュートン
	Q_{AS}	短期許容せん断力	キロニュートン
	Q_S / Q_{AS}		
	判定結果		

10. 木造（柱用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	柱等の符号		
	柱等の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	F_c	基準強度（圧縮）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_t	基準強度（引張り）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_b	基準強度（曲げ）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_s	基準強度（せん断）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_{cv}	基準強度（めり込み）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CL}	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュ

			－トン
	f_{TL}	長期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{BL}	長期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVL}	長期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CS}	短期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{TS}	短期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{BS}	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVS}	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
圧縮 応力 又は 座屈 荷重	P_{cL} 又は c_L	長期座屈荷重又は長期圧縮応力	ニュートンまたは－平方ミリメートルにつきニュートン
	P_{cS} 又は c_S	短期座屈荷重又は短期圧縮応力	ニュートンまたは－平方ミリメートルにつきニュートン
	圧縮応力判定結果		
		有効細長比	
	f_{buS}	短期座屈許容応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{buL}	長期座屈許容応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	座屈判定結果		
引 張 り	P_{NS}	短期引張り荷重	キロニュートン
	短期引張り荷重の計算方法		
	接合部の仕様		
	接合部使用材料の規格、等級		
	P_{jS}	接合部の短期引張り許容耐力	キロニュートン
	接合部検定結果		
曲 げ	s	(短期) 等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン

	P_{bs}	短期集中荷重	キロニュートン
	b_s	短期曲げ応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	応力判定結果		

11. 木造（はり・小屋組等横架材用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	はり等の符号		
	はり等の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	F_c	基準強度（圧縮）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_t	基準強度（引張り）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_b	基準強度（曲げ）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_s	基準強度（せん断）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	F_{cv}	基準強度（めり込み）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CL}	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{TL}	長期許容引張り応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{BL}	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{SL}	長期許容せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVL}	長期許容めり込み応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CS}	短期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
f_{TS}	短期許容引張り応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン	

	f_{BS}	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{SS}	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVS}	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
		積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乘じる係数	
		積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乘じる係数	
	E_b	曲げ弾性係数	－平方ミリメートルにつきキロニュートン
曲 げ	L	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	P_{bL}	長期集中荷重	キロニュートン
	P_{bS}	短期集中荷重	キロニュートン
	b_L	長期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b_S	短期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	Z	断面係数	立方ミリメートル
		応力判定結果	
	I	断面二次モーメント	ミリメートルの四乗
	b	曲げたわみ	ミリメートル
		クリープ変形増大係数	
		たわみ検定結果	
せ ん 断	L	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	P_{bL}	長期集中荷重	キロニュートン
	P_{bS}	短期集中荷重	キロニュートン
	s_L	長期せん断応力	－平方ミリメートルにつきニュートン

	sS	短期せん断応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	応力検定結果		
めり込み	cvL	長期めり込み応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	cvS	短期めり込み応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	許容めり込み 応力度調整係数		
	応力検定結果		
接合部	Q _{jL}	接合部長期せん断荷重	キロニュートン
	Q _{jS}	接合部短期せん断荷重	キロニュートン
	接合仕様		
	A _o	仕口有効断面積	
	応力検定結果		

12. 木造（たる木用）

	項目又は記号	内容	単位
諸条件	たる木の符号		
	たる木の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	断面		平方ミリメートル
	間隔		ミリメートル
	F _c	基準強度（圧縮）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F _t	基準強度（引張り）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F _b	基準強度（曲げ）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F _s	基準強度（せん断）	－平方ミリメートルにつきニュートン
F _{cv}	基準強度（めり込み）	－平方ミリメートルにつきニュートン	

	f_{CL}	長期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{TL}	長期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{BL}	長期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{SL}	長期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVL}	長期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CS}	短期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{TS}	短期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{BS}	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{SS}	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	f_{CVS}	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
		積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乘じる係数	
		積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乘じる係数	
曲げ	L	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	P_{bL}	長期集中荷重	キロニュートン
	P_{bS}	短期集中荷重	キロニュートン
		並列材調整係数	
	Z	断面係数	立方ミリメートル
	b_L	長期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b_S	短期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン

応力判定結果		
--------	--	--

13. 木造（床組・小屋組用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	床の符号		
	床の位置		
	軸材料の規格、樹種、等級及び使用部位		
	軸材料の断面		平方ミリメートル
	軸材料の間隔		ミリメートル
	面材料の規格、樹種及び等級		
	面材料の厚さ		ミリメートル
	面材料の寸法		ミリメートル
	接合仕様		
	接合に使用する材料の規格、材質及び等級		
せん断	Q_s	（短期）せん断力	キロニュートン
	床倍率		
	Q_a	短期許容せん断耐力	キロニュートン